

日本鱗翅学会

Photo Contest 2025

テーマ「生」

生という字にはいくつもの意味があります。生える、生きる、生まれる……日本語の様々な読み方にくわえて、古今東西で鱗翅類は「生まれ変わり」の象徴ともされてきました。そんな「生」のシンボルでもあるチョウとガの「生」にまつわる写真を募集します。

部門

一般の部 | 学生の部（大学学部生以下、高等専門学校を含む）

賞

最優秀賞（両部門を通じて1作品：最高評価の作品）
副賞：3万円のギフトカード 受賞作品の記念冊子5部

審査員特別賞（両部門を通じて1作品：特別審査員による選出）
副賞：2万円のギフトカード 受賞作品の記念冊子5部

優秀賞（各部門1作品以内）
副賞：1万円のギフトカード 受賞作品の記念冊子3部

佳作（各部門2作品以内）
副賞：5千円のギフトカードか学会会費一年分
受賞作品の記念冊子2部

入選（各部門5作品以内）
副賞：1千円のギフトカード
（学生の部のみ、学会会費一年分のいずれか）
賞作品の記念冊子1部

※ギフトカードは Amazon ギフトカード等の電子送信となる可能性がございます。

審査方法

日本鱗翅学会役員、評議員、実行委員（イベント等企画運営委員会）等、および特別審査員のプロ写真家（工藤誠也氏）による所定の審査で選出。なお、審査・審査結果に関するお問い合わせにはお答えしません。

工藤誠也氏（特別審査員紹介）

1988年青森県生まれ。博士（農学）。弘前大学研究員。研究者として鱗翅類と向き合いつつ新進気鋭の昆虫写真家としても活躍し、その著書も多数。

主な著書に『チョウごよみ 365日』（誠文堂新光社）、『美しい日本の蝶図鑑』（ナツメ社 監修：矢後勝也）、共著として『学研の図鑑 Live 昆虫 新版』（学研プラス）、『アリの巣の生きもの図鑑』（東海大学出版会）、『超拡大で虫と植物と鉱物を撮る』（文一総合出版）、『別冊太陽 昆虫のすごい世界』（平凡社）、『別冊太陽 昆虫のとんでもない世界』（平凡社）などがある。